

PFAS分析について

優れた界面活性能力と耐久性を売りに 1950 年代より商業で利用されてきた PFAS(有機フッ素化合物)は、生体内蓄積性と難分解性等の特性を有することから、PFOS(ペルフルオロオクタンスルホン酸)が 2009 年にストックホルム条約の付属書に記載されて以降、世界で規制が強化されています。

特に、EU では、2020 年 7 月に PFOA(ペルフルオロオクタン酸)が 25ppb、または PFOA 関連物質が合計 1000ppb を超える混合物や成形品の製造・上市が原則禁止になり、2023 年 2 月には C9-14:PFCA(ペルフルオロカルボン酸)又はその塩とそれらの関連物質の製造・上市が原則禁止になりました。

さらに、2023 年 3 月には、全ての PFAS を一括して製造・上市を禁止する規制案も公表されています。

日本でも、PFOA 又はその塩が化審法の第一種特定化学物質に指定され、実質的に製造・輸入・使用が禁止されました。また、水道水についても、世界的な動向と全国的な検出状況から、2020 年に水質管理目標設定項目に位置付けられました。これらの PFAS 規制の動向は、今後、様々な試料媒体に広がっていくと予想されます。

当事業団では豊富な経験を生かし、製品、水道水、環境水、排水などの PFAS 分析を行っています。

試料媒体	定量下限値	基本検査料金
製品	1ppb	35,000円 ~
水道水	0.1~5ng/L	
環境水	0.1~1ng/L	
排水	1ng/L	30,000円 ~
消火剤	0.5ppm	40,000円 ~
廃棄物	0.5 μg/kg	
土壌(溶出量)	0.1ng/L	45,000円 ~
肥料	0.5 μg/kg	
排ガス	0.1ng/Nm ³	お問い合わせください

※こちらは、代表的な試料媒体になります。詳しい情報はHPをご覧ください。

PFAS分析についてご相談・お問合せ等ございましたら、お気軽にご連絡ください。

お問い合わせ先

科学分析部 第二分析課

tel 059-245-7508 fax 059-245-7516

生き物の名前を調べて標本にしよう！

当事業団では、「三重の豊かな自然を後世に伝える」をコンセプトに、生物多様性に関する普及啓発活動を行っています。この活動の一環として、今年も親子の動植物同定・標本づくり体験会を開催させていただきます。

お子様に動植物を持ち寄っていただき、名前や特徴、標本の作り方などを、専門家の先生から教えていただきます。初めての方でも楽しく標本づくりを学ぶことができ、お子様の自然や環境への関心を高めていただく絶好の機会になります。ぜひお気軽にご参加ください！

「ぼくら生き物調査隊 ～採って調べて形にしよう!～」



と き：令和6年7月30日（火） 13：30～

ところ：みえこどもの城（松阪市立野町1291）

講 師：県内の昆虫、貝類、植物などに詳しい専門家

内 容：事前にご自身で用意した昆虫・植物・貝殻などを会場にお持ちいただき、専門家の先生と一緒に名前を調べ、標本づくりを体験していただきます。初心者でも懇切丁寧にサポートしますので、安心してご参加いただけます。

お問合せ先

環境コンサルティング部 コンサルティング課

フリーアクセス 0120-0592-03 tel 059-245-7509 fax 059-245-7519

令和6年度太陽光発電設備等設置費 （事業者向け）補助金について

三重県では、脱炭素社会の実現に向け、自家消費型太陽光発電設備の導入促進を図るため、事業者が太陽光発電設備及び蓄電池を導入するために必要な経費の一部を補助する補助事業の募集を行っています。

募集期間

令和6年5月24日（金）～令和6年11月5日（火）まで

※補助金の予算の上限に達した場合は、
期限前であっても募集を終了します。



詳細情報や関連資料は
二次元コードよりご覧いただけます。

お問合せ先

三重県地球温暖化防止活動推進センター
tel 059-245-7517 fax 059-245-7518

セミナー情報



- ISO14001 (2015) 内部監査員養成セミナー
- ISO9001 (2015) 内部監査員養成セミナー

組織の環境負荷の低減などにつながる環境マネジメントシステムや、品質管理の強化につながる品質マネジメントシステムについて、基となる規格の解説や内部監査の手法などについて学んでいただけます。

①ISO14001 (会場参加型) 9時～17時

2024年10月3日(木)～4日(金)
2024年12月5日(木)～6日(金)
2025年2月6日(木)～7日(金)

②ISO9001 (会場参加型) 9時～17時

2024年8月22日(木)～23日(金)
2024年11月7日(木)～8日(金)
2025年1月16日(木)～17日(金)

すべて参加費：**40,000円**／1人 (JIS規格書含・消費税別)

●環境法令の解説セミナー

改正された環境関連法令の最新情報や法令の内容について、具体的な事例を織り込みながら、わかりやすく解説いたします。

環境法令の解説セミナー (会場参加型/Zoomによるオンライン型)

2024年9月6日(金) 9時～17時

参加費：**16,000円**／1人 (テキスト含・消費税別)

※各種セミナーの詳細は、当事業団ホームページでご確認ください。
※上記の他、企業様に合わせた出張セミナーも承っておりますので、お気軽にご相談ください。

お問合せ先

環境コンサルティング部 セミナー担当

tel 059-245-7509 fax 059-245-7519 ホームページ <http://www.mec.or.jp/seminer/>

万葉人の 愛した草木

その六十一

かみつけの
上毛野 伊奈良の沼の 大藺草

よそに見しよは 今こそ勝れ

柿本人麿歌集（卷十四の三四一七）

「上毛野の伊奈良の沼のおほみぐさのように、よそながら見ていた時より、今こうして会ってみて、より好きになってしまいました。」上毛野は今の群馬県です。花も人も、遠くから眺めるだけではよくわかりません。遠目にいい花、近づいてみて美しさがわかる花があります。フトイは後者に属することを歌っています。

フトイは全国各地の池や沼の浅いところに群生する多年草ですが多くは水田で栽培されています。茎は円柱形で、大きいものは高さ2メートルほどになり、花茎を作る材料になっています。生育中には塵埃を除くために毎日灌水すると鮮緑色で美しいです。畳表にするイグサではありません。枕草子に「草はまるこそすげ」とありますがフトイのことです。



おほみぐさ

葛山博次 著

「万葉集の植物」

補筆より

BCPの一環として災害等の発生時に備え 管理棟用発電機の操作説明会を実施しました

廃棄物管理部では、2024年5月16日に災害や緊急事態等の発生時に備え管理棟用発電機の操作説明会を実施しました。

本発電機は管理棟設備の維持に必要な電力を供給することが可能であり、災害や緊急事態等の発生時においても安定して設備を運用できる能力を有しています。今回の説明会では、万が一の場合でも、誰もが対応できるように、本発電機の運転・停止手順及び、使用時の注意事項について全員で確認を行いました。



また、BCP 検証訓練(2024年6月18日実施)では、大雨による大規模な被害を想定し、災害対策本部の設置、携帯無線機等の防災資器材の活用、優先復旧業務の決定、業務再開目標期間の設定などを検討しました。

これからも廃棄物管理部では、災害が発生した際、迅速に対応できるよう、防災訓練を継続し、防災資器材の使用方法的確認を徹底し、災害対策に取り組んでいきます。

お問合せ先

廃棄物管理部 管理課

tel 059-328-2567 fax 059-328-2967

河芸社屋

〒510-0304 三重県津市河芸町上野3258番地
Tel:059-245-7505 Fax:059-245-7515
フリーアクセス 0120-0592-03
HP:https://www.mec.or.jp

廃棄物処理センター（廃棄物管理部） 新小山最終処分場

〒512-1102 四日市市小山町字西北野3234-1
管理課 Tel:059-328-2567 Fax:059-328-2967
施設課 Tel:059-328-2727 Fax:059-328-2967

●事業団への御相談・御希望又は「みえか」の御感想をお寄せください。 E-mail: mec@mec.or.jp